

【調査概要】

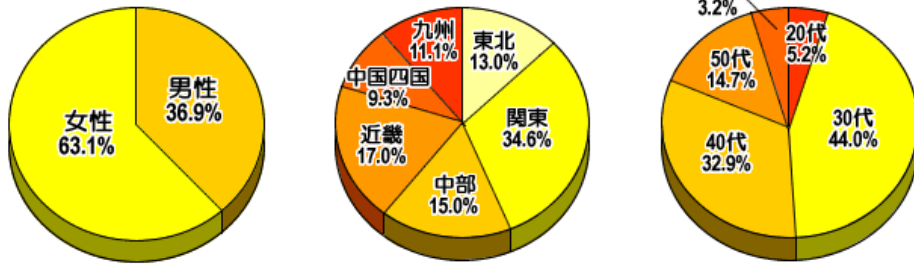
- 調査方法：インターネットリサーチ
- 調査地域：全国
- 調査対象：ケアマネジメント・オンライン会員(27～73歳のケアマネジャー)
- 調査日時：2006年6月26日～7月3日
- 調査主体：株式会社日本医療企画 『介護ビジョン』編集部
株式会社インターネットインフィニティー

※今回の調査データは「ケアマネジャー実態・満足度調査2」のダイジェスト版です。
詳細は月刊介護ビジョン10月号(9月20日発売)に掲載されます。介護ビジョン最新号詳細について
お楽しみに。

● 調査結果 ●

回答者の属性

有効回答数：407 サンプル(男性150・女性257)



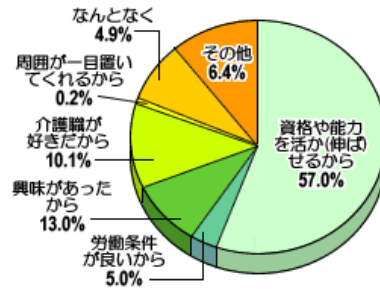
問 [ケアマネジャーという職業を選んだ理由]

① 質問内容

ケアマネジャーという職業を選んだ理由は何ですか？(7択)

② 回答

ケアマネジャーという職業の選択理由は、「資格や能力を活か(伸ば)せるから」という回答が57%を占め、最多となった。次いで「興味があったから」が13%、「介護職が好きだから」が10.1%と続く。その他の回答傾向で多かったのが、上司の指示や職場命令などの職場内の外圧による理由が目立った。



<ベース> 全員(n=407)

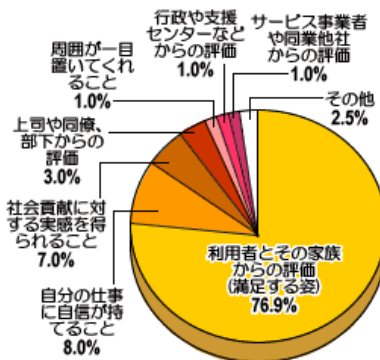
問 [ケアマネジャーとしての充実感]

① 質問内容

ケアマネジャーとしての最も充実感を感じる部分は何ですか？(8択)

② 回答

ケアマネジャーという職業を通して得られる充実感では、76.9%が利用者やその家族の生活に貢献できる、評価を得られると回答した。また全体の約8割が社外から何らかの評価を得たときに、最も充実感を得られている。一方、その他の回答では充実感自体を感じないという回答が大半を占めた。約2.5%は充実感を得られないまま、業務を行っている現状が浮き彫りとなった。



<ベース> 全員(n=407)

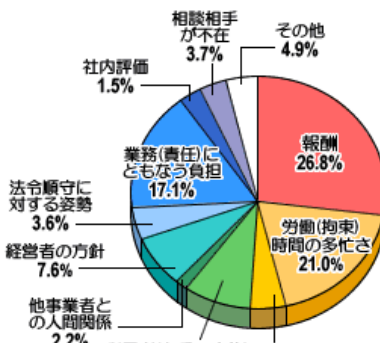
問 [ケアマネジャーとして働く中で感じる最も大きな不満、悩み事の原因]

① 質問内容

ケアマネジャーとして働く中で感じる最も大きな不満、悩み事の原因は何ですか？(11択)

② 回答

[ケアマネジャーとして働く中で感じる最も大きな不満、悩み事の原因]については、報酬に対する不満がトップで、26.8%を占めた。次いで、労働(拘束)時間の多さ・多忙さが21%、業務に伴う負担(責任)の過大さが3番目に多い。(17.1%)
その他の回答で目立つのは介護保険制度自体について。制度変更が頻繁に行われる点や行政の画一的な対応、ケアマネジャーの側から感じる矛盾などを不満に感じている模様。



<ベース> 全員(n=407)

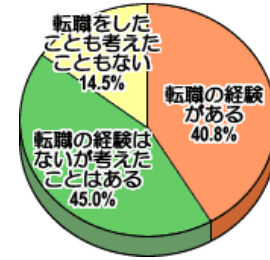
問 [転職を考えた、もしくは転職をした経験]

❓ 質問内容

転職を考えた、もしくは転職をした経験はありますか？(3択)

❗ 回答

転職を考えた経験、もしくは転職の経験については、40.8%がケアマネジャーになってからの転職を経験している。更に転職を考えたことはあると解答した層を加えると全体の86%に上る。



<ベース> 全員(n=407)

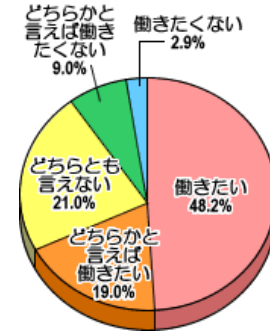
問 [ケアマネジャーとして働き続ける意欲について]

❓ 質問内容

今後もケアマネジャーとして働きたいですか？(5択)

❗ 回答

今後もケアマネジャーとして働くかという問には、67.4%が働く意思を示した。一方でどちらとも言えないという層が21.1%、働きたくないという層が、11.9%に留まった。



<ベース> 全員(n=407)

■ 調査データの転載・引用をご希望の方、本調査に関するお問い合わせはこちらまで ■

株式会社インターネットインフィニティ ケアマネジメント・オンライン事務局 担当: 藤澤
TEL: 03-3863-8359 E-mail: pr@caremanagement.jp